

株式会社奥村組

所在地 大阪府大阪市阿倍野区松崎町2-2-2

従業員数 2,123人

事業内容 総合建設業

(令和4年3月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

当社では、「社員一人ひとりが心身ともに健康であること」を念頭に、職場で働く全ての社員が元気にいきいきと働ける環境を整えることが重要と捉え、2021年10月に社長を健康管理最高責任者(CHO)とする「健康経営推進体制」を構築のうえ、全社に向けて「健康経営宣言」を発信しました。

また、当社の「2030年に向けたビジョン」の一つに「人を活かし、人を大切にする、社員が誇れる企業へ」を掲げており、これらを実現するためにも、健康経営を推進し「従業員幸福度」を向上させることが大切だと考え、様々な健康経営施策に取り組んでいます。

特に力を入れた取り組みとその効果

新型コロナウイルス感染症対策として、当社社員をはじめとする関係者(社員の家族、取引先、協力会社等)の皆さんが一日でも早く安心して暮らせるよう、大阪と東京の2箇所で新型コロナウイルスワクチンの職域接種を3回にわたり実施しました。接種した社員からは、「感染や重症化リスクを軽減できた」「高齢者と同居しているため、早期に接種できて安心した」などたくさんの感謝の言葉がありました。

また、職域接種以外にも社員に対して、毎日の体調管理の徹底等一人ひとりが注意すべき事項を周知するとともに、テレワーク、フレックスタイム制やオンライン会議を推奨することによって接触削減を図り、感染リスクを可能な限り回避するよう対応を徹底しています。

奥村組は、社員の健康づくりを積極的に支援し、いきいきと活躍できる職場環境づくりを推進することで、社員一人ひとりのウェルビーイング(※)を実現します。

当社は、関係するすべての人とともに豊かさを分かち合い成長し続ける企業でありたいとの思いから、「2030年に向けたビジョン」の一つに「人を活かし、人を大切にする、社員が誇れる企業へ」を掲げています。これらを実現するためにも、まずは社員が心身ともに健康で、さらには個性や能力を最大限に発揮することができる環境を整えることにより、EH(Employee Happiness)/従業員幸福度を向上させることが大切だと考えています。

(※)身体的・精神的だけでなく社会的にも健やかな状態

株式会社奥村組 代表取締役社長 奥村 太郎



新型コロナウイルスワクチン
職域接種会場

健康経営宣言

ホームページ

健康経営 | ESG/SDGsについて | サステナビリティ | 奥村組
(https://www.okumuragumi.co.jp/health_management/)